

様式 3

営業補助者出店申請書及び誓約書

出店
区画

姫路ゆかたまつり露店運営協議会 御中

<記載例>
※営業許可が必要な飲食店舗が10区画に出店の場合 → 飲10
※上記以外の店舗が3区画に出店の場合 → 物3

出店申込者名（法人の場合は代表者名と社名）

ふりがな
氏名
生年月日 昭和・平成 年 月 日生（男・女）
電話番号



私は、右面の誓約事項を遵守することを誓約した上、次のとおり露店の出店を申請します。

Table with application details including festival name (令和5年 姫路ゆかたまつり), dates (令和5年6月24日～25日), items (1品のみ記入), food safety permits, and vehicle registration info.

※出店申込者が当日現場責任者になることができない場合、下記項目に記入ください。

Table for applicant details, split into '当日現場責任者' (On-site manager) and '営業補助者①' (Assistant 1) sections, including address, name, and birthdate.

誓約書

- 1 私は、暴力団員ではありません。
2 私は、暴力団員と同一生計のものではありません。
3 出店に関し、他人に名義を貸しません。
4 当日現場責任者、営業補助者として、暴力団員は従事させません。
5 会場及びその周辺において、粗野又は乱暴な言動をとるなど周囲の人に迷惑をかけ、又は不安を与えるような行為はしません。
6 暴力団排除条例を遵守し、暴力団員に用心棒代やみかじめ料等の利益を供与しません。
7 まつり関係者の指示には積極的に従い、まつりの運営には全面的に協力します。
8 出店時に第三者又は姫路市に損害を及ぼしたときは、一切の賠償責任を負います。
9 暴力団排除活動のため、出店申請書が関係機関に提出されることに同意します。
10 上記各事項に偽りがあった場合は、出店の不承諾、出店承諾の取消し又は露店等の撤去の措置をとられても、一切異議申し立てをいたしません。

暴力団排除条例抜粋（利益の供与の禁止）

第20条 何人も、次に掲げる行為をしてはならない。
(1) 暴力団員がその人の業務を行うことを容認することの対償として、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、金品その他の財産上の利益の供与（以下単に「利益の供与」という。）をすること。
(2) 暴力団員がその人の業務に関する他人との紛争の解決又は鎮圧を行うことの対償として、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、利益の供与をすること。
2 何人も、前項に掲げる行為のほか、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対し、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることを知って、利益の供与をしてはならない。（以下省略）

Four boxes for photos of '当日現場責任者' and three '営業補助者' (Assistant 1, 2, 3). Includes a note: ※営業補助者が書ききれない場合、本様式をコピーして追加申請してください。

Table for assistant details, split into '営業補助者②' and '営業補助者③' sections, including address, name, and birthdate.